

令和5事業年度

決 算 報 告 書

自：令和 5年4月 1日

至：令和 6年3月31日

国立大学法人静岡大学

令和5年度決算報告書

国立大学法人静岡大学

(単位：百万円)

区 分	予算額	決算額	差 額 (決算－予算)	備 考
収入				
運営費交付金	8,953	9,372	418	(注1)
施設整備費補助金	1,167	1,952	785	(注2)
船舶建造費補助金	-	-	-	
施設整備資金貸付金償還時補助金	-	-	-	
補助金等収入	422	717	295	(注3)
大学改革支援・学位授与機構施設費交付金	16	16	-	
自己収入	6,262	5,760	△ 501	
授業料及び入学生検定料収入	6,017	5,516	△ 500	(注4)
附属病院収入	-	-	-	
財産処分収入	-	-	-	
雑収入	245	243	△ 1	(注5)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	1,980	2,428	448	
産学連携等研究収入及び寄附金収入	1,756	2,204	448	(注6)
その他	223	224	0	
長期借入金収入	-	-	-	
貸付回収金	-	-	-	
承継剰余金	-	-	-	
旧法人承継積立金	-	-	-	
目的積立金取崩	-	232	232	(注7)
計	18,801	20,480	1,679	
支出				
業務費	15,185	15,384	198	
教育研究経費	15,185	15,384	198	(注8)
診療経費	-	-	-	
施設整備費	1,183	1,968	785	(注9)
船舶建造費	-	-	-	
補助金等	422	428	6	(注10)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	1,980	2,049	69	
産学連携等研究経費及び寄附金事業費	1,756	1,824	68	(注11)
その他	223	224	0	
貸付金	-	-	-	
長期借入金償還金	30	29	△ 0	(注12)
大学改革支援・学位授与機構施設費納付金	-	-	-	
計	18,801	19,860	1,059	
収入－支出	-	620	620	

注：百万円未満の端数については、切捨て表示してあります。

○予算と決算の差異について

- (注1) 運営費交付金については、予算段階で確定していなかった前年度の退職手当等の繰越および退職手当等の追加配分により、予算額に比して決算額が418百万円多額となっています。
- (注2) 施設整備費補助金については、予算段階で予定していた額よりも多くの補助金が得られたため、予算額に比して決算額が785百万円多額となっています。
- (注3) 補助金等収入については、予算段階で予定していた額よりも多くの補助金が得られたため、予算額に比して決算額が295百万円多額となっています。なお補助金等収入の決算額には、授業料等減免費交付金が289百万円含まれており、本補助金は授業料等免除に使用しています。
- (注4) 授業料及び入学生検定料収入については、授業料・入学生免除の実施や適正な定員管理に努めたことにより、予算額に比して決算額が500百万円少額となっています。
- (注5) 雑収入については、学校財産貸付料収入の減少などにより、予算額に比して決算額が1百万円少額となっています。
- (注6) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、受託研究等及び寄附金の獲得に努めたことにより、予算額に比して決算額が448百万円多額となっています。
- (注7) 目的積立金取崩については、実施時期が未定であった新規事業の実施等により、予算額に比して決算額が232百万円多額となっています。
- (注8) 教育研究経費については、光熱費の高騰等により、予算額に比して決算額が198百万円多額となっています。
- (注9) (注2) に示した理由等により、予算額に比して決算額が785百万円多額となっています。
- (注10) 補助金等については、補助金の獲得に努めたことにより、予算額に比して決算額が6百万円多額となっています。
- (注11) 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等については、受託研究費等及び寄附金の獲得に努めたことや事業繰越となったこと等により、予算額に比して決算額が68百万円多額となっています。
- (注12) 長期借入金償還金については、予算額では利息額を含め計上していますが、決算額では利息額は教育研究経費へ計上しているため、予算額と決算額に差異が生じています。